

# グローイング・ブラジル 株式ファンド

追加型投信／海外／株式

## 交付運用報告書

第13期(決算日2019年12月19日)

作成対象期間(2019年6月20日～2019年12月19日)

第13期末(2019年12月19日)	
基準価額	12,695円
純資産総額	38百万円
第13期	
騰落率	1.3%
分配金(税込み)合計	0円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供することができる旨を定めております。運用報告書(全体版)は、野村アセットマネジメントのホームページで閲覧・ダウンロードしていただけます。
- 運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>

右記ホームページを開く

⇒「ファンド検索」にファンド名を入力しファンドを選択

⇒ファンド詳細ページから「運用報告書(全体版)」を選択

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、ノムラブラジル株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてブラジルの企業の株式(DR(預託証券))を含みます。)に実質的に投資を行い、信託財産の成長をはかることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。

ここに、当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

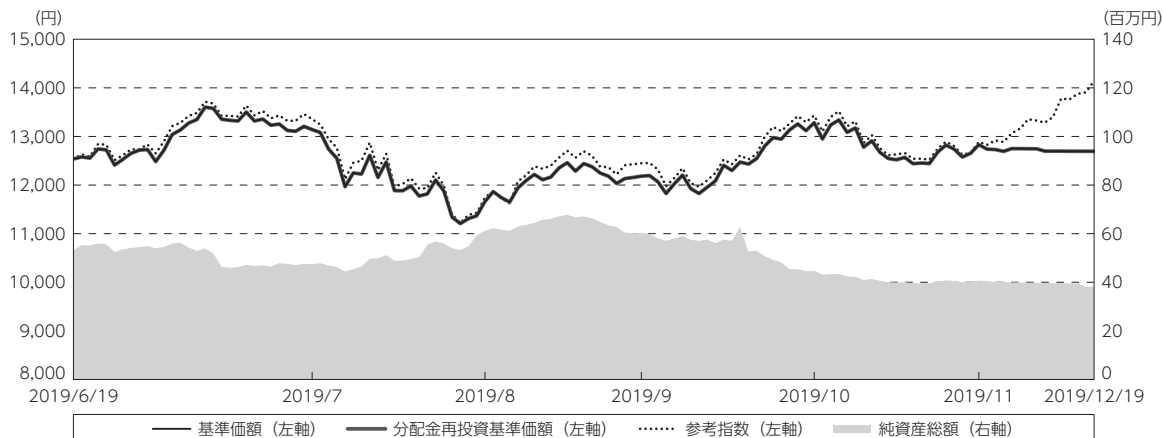


ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

## 運用経過

### 期中の基準価額等の推移

(2019年6月20日～2019年12月19日)



期首：12,538円

期末：12,695円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：1.3% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2019年6月19日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 参考指数は、MSCIブラジル10/40インデックス(円換算ベース)です。詳細は4ページをご参照ください。参考指数は、作成期首(2019年6月19日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

### ○基準価額の変動要因

基準価額は、期首12,538円から期末12,695円となりました。

(上昇) 米国の早期利下げ観測が高まったこと。為替市場で、通貨レアルが対円で上昇(円安)したこと。

(下落) トランプ米大統領が対中追加関税の発動を表明したことや、アルゼンチン大統領予備選挙において野党候補が勝利、アルゼンチン・ペソが急落したことなどを受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったこと。為替市場で、通貨レアルが対円で下落(円高)したこと。

(上昇) 米中間の貿易協議の進展や、年金改革法案の承認に対する期待が高まったこと。為替市場で、通貨レアルが対円で上昇(円安)したこと。

(下落) 米中通商協議の第1段階合意に対する不透明感が広がったことや、チリでのストライキ発生による周辺国に与える影響が懸念されたこと。為替市場で、通貨レアルが対円で下落(円高)したこと。

1 万口当たりの費用明細

(2019年6月20日～2019年12月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	円 131	% 1.034	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率
( 投信会社)	( 62)	(0.495)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
( 販売会社)	( 62)	(0.495)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
( 受託会社)	( 6)	(0.044)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売買委託手数料	18	0.142	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 ※ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
( 株式)	( 18)	(0.142)	
(c) 有価証券取引税	5	0.038	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 ※ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 株式)	( 5)	(0.038)	
(d) その他費用	123	0.975	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
( 保管費用)	(122)	(0.966)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
( 監査費用)	( 0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( その他)	( 1)	(0.008)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	277	2.189	
期中の平均基準価額は、12,625円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

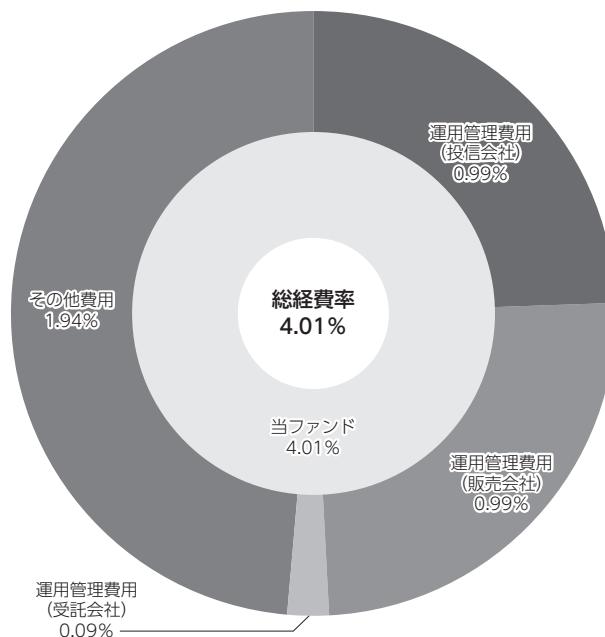
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は4.01%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2014年12月19日～2019年12月19日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。2014年12月19日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

	2014年12月19日 決算日	2015年12月21日 決算日	2016年12月19日 決算日	2017年12月19日 決算日	2018年12月19日 決算日	2019年12月19日 決算日
基準価額 (円)	9,819	6,582	9,651	11,148	11,950	12,695
期間分配金合計(税込み) (円)	—	0	0	200	400	300
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	△ 33.0	46.6	17.6	10.8	8.8
参考指数騰落率 (%)	—	△ 36.3	48.8	22.5	0.1	27.3
純資産総額 (百万円)	8	6	18	22	32	38

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。

\* 参考指数 (=MSCI ブラジル10/40インデックス (円換算ベース)) は、MSCI ブラジル10/40インデックス (配当込み・ブラジルリアルベース) をもとに、当社が独自に円換算したものです。算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算しております。

\* MSCI ブラジル10/40インデックス (配当込み・ブラジルリアルベース) は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所：MSCI、ブルームバーグ)

**投資環境**

(2019年6月20日～2019年12月19日)

期中のブラジル株式市場は、米国の金融政策の動向や、米中間の貿易協議の進展動向などに左右される展開となりました。

**当ファンドのポートフォリオ**

(2019年6月20日～2019年12月19日)

**[グローイング・ブラジル株式ファンド]**

主要投資対象である〔ノムラブラジル株式マザーファンド〕 受益証券を高位に組み入れました。

**・株式組入比率**

実質株式組入比率は概ね高位を維持しましたが、2019年11月29日に〔ノムラブラジル株式マザーファンド〕で保有銘柄の全売却を実施して以降は低位に推移しました。

**・為替ヘッジ**

実質外貨建て資産につきましては、為替ヘッジを行いませんでした。

**[ノムラブラジル株式マザーファンド]****・株式組入比率**

株式組入比率は概ね高位を維持しましたが、2019年11月29日に保有銘柄の全売却を実施して以降は低位に推移しました。

**・期中の主な動き**

- (1) 株式への投資にあたっては、定量的なスクリーニングに従ってランキングされた銘柄群から、投資先候補企業への綿密な調査に基づいたファンダメンタルズ（基礎的条件）分析により投資銘柄を選別しました。
- (2) セクター分散等を考慮した上で、定量モデルにより最適化を行い、ポートフォリオを構築しました。
- (3) 期末時点における保有銘柄はございません。
- (4) 為替につきましては、ヘッジを行いませんでした。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

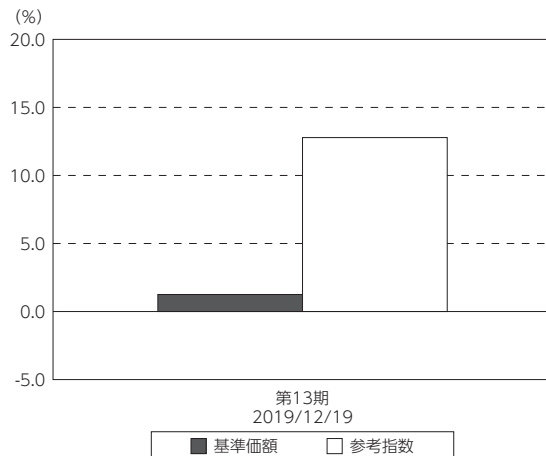
(2019年6月20日～2019年12月19日)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数が12.8%上昇したのに対し、基準価額は1.3%の上昇となりました。2019年11月29日に繰上償還に向けた保有銘柄の全売却を実施して以降、実質株式組入比率が低位に推移したことなどが主なマイナス要因となりました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCI ブラジル 10/40 インデックス（円換算ベース）です。

## 分配金

(2019年6月20日～2019年12月19日)

収益分配金は見送らせていただきました。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

### ○分配原資の内訳

(単位:円、1万円当たり・税込み)

項目	第13期
	2019年6月20日～2019年12月19日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	— %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,047

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

### 〔ノムラブラジル株式マザーファンド〕

2020年1月30日の繰上償還に向けて、安定的な運用に努めさせていただきます。

### 〔グローイング・ブラジル株式ファンド〕

主要投資対象である〔ノムラブラジル株式マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産につきましては為替ヘッジを行わない方針です。

## お知らせ

信用リスク集中回避のための投資制限に関する所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2019年9月11日>

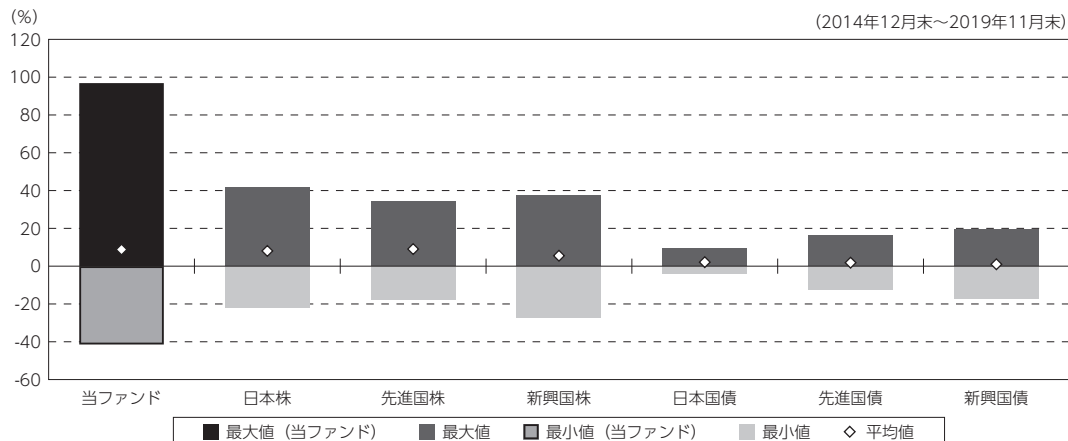
## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2020年1月30日をもちまして繰上償還いたします。(設定日2013年8月2日)	
運用方針	ノムラブラジル株式マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、主としてブラジルの企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資し、信託財産の成長をはかることを目的として積極的な運用を行います。 実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	グローイング・ブラジル 株 式 フ ァ ン ド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。
	マ ザ ー フ ァ ン ド	ブラジルの企業の株式を主要投資対象とします。
運用方法	マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてブラジルの企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）に実質的に投資を行い、信託財産の成長をはかることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。	
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益と売買益等から、配当等収益等の水準および基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	



(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	96.9	41.9	34.1	37.2	9.3	16.4	19.3
最小値	△ 41.5	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値	8.8	8.1	9.0	5.5	2.1	1.8	1.0

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2014年12月から2019年11月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《代表的な資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株：MSCI-KOKUSAI 指数 (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド (円ベース)

※各指数についての説明は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

## 当ファンドのデータ

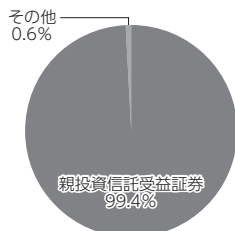
### 組入資産の内容

(2019年12月19日現在)

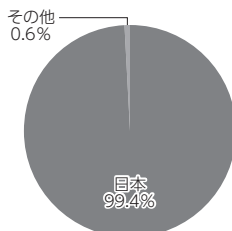
#### ○組入上位ファンド

銘柄名	第13期末
ノムラブラジル株式マザーファンド	99.4%
組入銘柄数	1銘柄

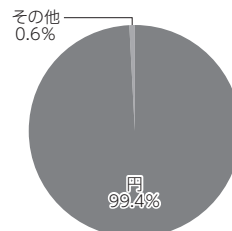
#### ○資産別配分



#### ○国別配分



#### ○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

(注) 国別配分は、原則として発行国（地域）もしくは投資国（地域）を表示しております。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等は、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

### 純資産等

項目	第13期末
	2019年12月19日
純資産総額	38,151,512円
受益権総口数	30,052,561口
1万口当たり基準価額	12,695円

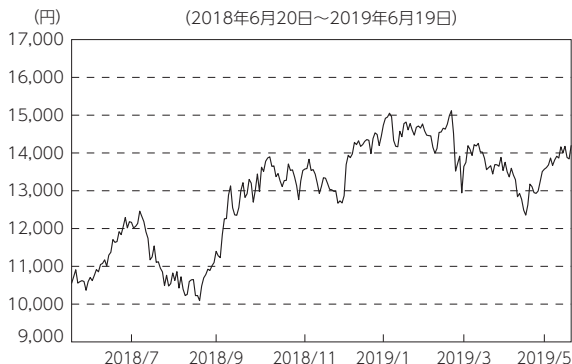
(注) 期中における追加設定元本額は31,106,376円、同解約元本額は43,496,956円です。

## 組入上位ファンドの概要

### ノムラブラジル株式マザーファンド

運用経過等に関する詳細な内容につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

#### 【基準価額の推移】



#### 【1万口当たりの費用明細】

(2018年6月20日～2019年6月19日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 売買委託手数料 (株式)	23 (23)	0.177 (0.177)
(b) 有価証券取引税 (株式)	8 (8)	0.063 (0.063)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	111 (109) (1)	0.856 (0.842) (0.014)
合計	142	1.096

期中の平均基準価額は、12,926円です。

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

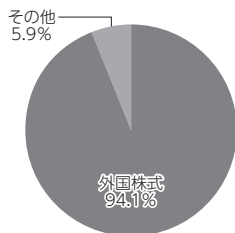
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

#### 【組入上位10銘柄】

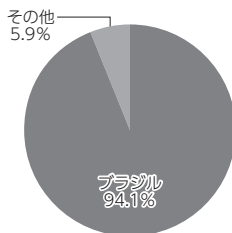
(2019年6月19日現在)

銘柄名	業種 / 種別等	通貨	国(地域)	比率
1 ITAUSA-INVESTIMENTOS ITAU-PR	銀行	ブラジルレアル	ブラジル	6.9%
2 PETROBRAS-PETROLEO BRAS-PR	石油・ガス・消耗燃料	ブラジルレアル	ブラジル	6.2%
3 VALE SA	金属・鉱業	ブラジルレアル	ブラジル	6.1%
4 ATACADAO DISTRIBUICAO COMERC	食品・生活必需品小売り	ブラジルレアル	ブラジル	4.7%
5 EMBRAER SA	航空宇宙・防衛	ブラジルレアル	ブラジル	4.3%
6 B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	資本市場	ブラジルレアル	ブラジル	4.2%
7 BANCO BRADESCO SA - PREF	銀行	ブラジルレアル	ブラジル	4.1%
8 METALURGICA GERDAU SA-PREF	金属・鉱業	ブラジルレアル	ブラジル	4.0%
9 B2W CIA DIGITAL	インターネット販売・通信販売	ブラジルレアル	ブラジル	3.9%
10 CIA PARANAENSE ENER-SP ADR P	電力	米ドル	ブラジル	3.8%
組入銘柄数		40銘柄		

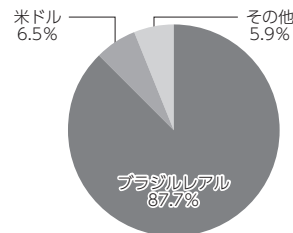
#### 【資産別配分】



#### 【国別配分】



#### 【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

(注) 国(地域)および国別配分は、原則として発行国(地域)もしくは投資国(地域)を表示しております。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報は、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

## <代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

### ○東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) は、株式会社東京証券取引所 (㈩東京証券取引所) の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、(㈩)東京証券取引所が有しています。なお、本商品は、(㈩)東京証券取引所により提供、保証又は販売されるものではなく、(㈩)東京証券取引所は、ファンドの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

### ○MSCI-KOKUSAI 指数 (配当込み、円ベース)

### ○MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI-KOKUSAI 指数 (配当込み、円ベース)、MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利は MSCI に帰属します。また MSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

### ○NOMURA-BPI 国債

NOMURA-BPI 国債の知的財産権は、野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、NOMURA-BPI 国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、NOMURA-BPI 国債を用いて行われる野村アセットマネジメント株式会社の事業活動、サービスに関し一切責任を負いません。

### ○FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)

FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース) は、FTSE Fixed Income LLC により運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。

### ○JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド (円ベース)

「JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド (円ベース)」(ここでは「指数」とよびます) についてここに提供された情報は、指数のレベルも含め、但しそれに限定することなく、情報としてのみ使用されるものであり、金融商品の売買を勧誘、何らかの売買の公式なコンファメーション、或いは指数に関連する何らかの商品の価値や値段を決めるものでもありません。また、投資戦略や税金における会計アドバイスを法的に推奨するものでもありません。ここに含まれる市場価格、データ、その他の情報は確かなものと考えられますが、JPMorgan Chase & Co. 及びその子会社 (以下、JPM) がその完全性や正確性を保証するものではありません。含まれる情報は通知なしに変更されることがあります。過去のパフォーマンスは将来のリターンを示唆するものではありません。本資料に含まれる発行体の金融商品について、JPM やその従業員がロング・ショート両方を含めてポジションを持って、売買を行ったり、またはマーケットメイクを行ったりすることがあり、また、発行体の引受、プレースメント、エージェンシー、アドバイザー、または貸主になっている可能性もあります。

米国の J.P. Morgan Securities LLC (ここでは「JPMSLLC」と呼びます) (「指数スポンサー」) は、指数に関する証券、金融商品または取引 (ここでは「プロダクト」と呼びます) についての援助、保障または販売促進を行いません。証券或いは金融商品全般、或いは特にプロダクトへの投資の推奨について、また金融市場における投資機会を指数に連動させる或いはそれを目的とする推奨の可否について、指数スポンサーは一切の表明または保証、或いは伝達または示唆を行なうものではありません。指数スポンサーはプロダクトについての管理、マーケティング、トレーディングに関する義務または法的責任を負いません。指数は信用できると考えられる情報によって算出されていますが、その完全性や正確性、また指数に付随する情報について保証するものではありません。指数は指数スポンサーが保有する財産であり、その財産権はすべて指数スポンサーに帰属します。

JPMSLLC は NASD, NYSE, SIPC の会員です。JPMorgan は JP Morgan Chase Bank, NA, JPSI, J.P. Morgan Securities PLC., またはその関係会社が投資銀行業務を行う際に使用する名称です。

(出所：株式会社野村総合研究所、FTSE Fixed Income LLC 他)







### <お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2019年12月19日現在)

年 月	日
2019年12月	24、25
2020年1月	20

※2020年1月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。